

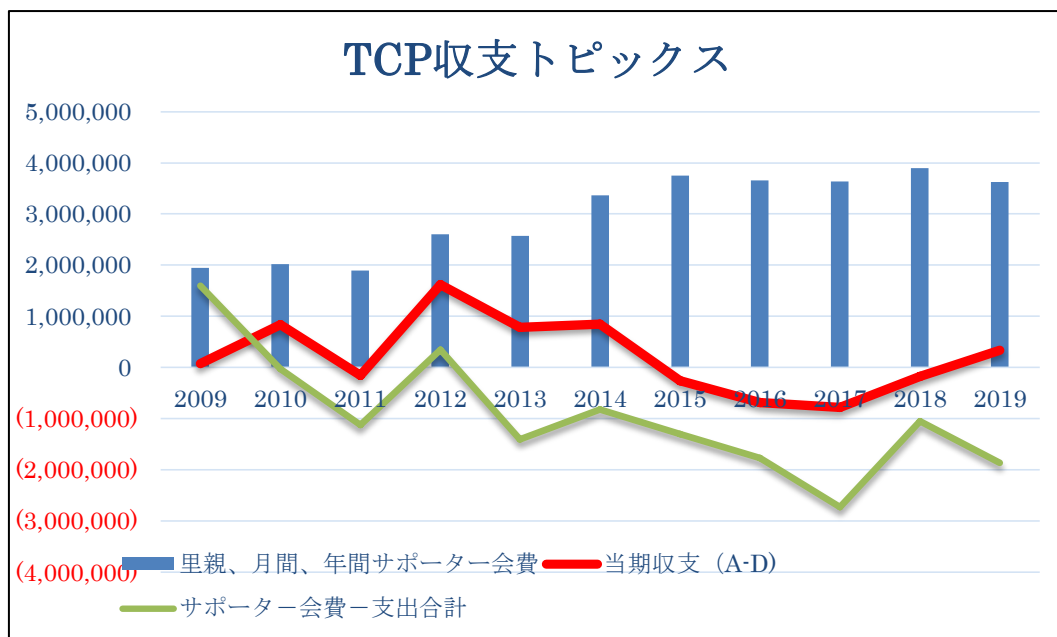
2019年 運營報告書



チベットの新年にあたり、昨年のご支援に心から感謝申し上げます。タシデレ！

2019 年度 決算報告

今年は、2015 年度から 4 年間続いた赤字をкаろうじて脱し、黒字に転換することができました。けれども黒字化の要因である任意の寄付の内訳は、お 1 人からの大口の寄付であり依然として危機的状況にあります。来年度は再び赤字になることも覚悟しなくてはなりません。



グラフは収入のうちサポーターの会費に焦点をあてて比較をしています。2014 年以降はサポーターからの会費は 350 万円程度の横ばいになっています。けれども激しい物価の上昇、子供たちの学年が上がるにつれ上がる教育費等の支出が増加するため当期収支の赤字が続いています。（上記理由により今年度はかろうじて黒字）また、カトマンズの家賃は隔年 10%値上がるため、賃貸料はうなぎ登りの状況で今後もさらなる財政の困窮を招くことが見込まれます。

赤字を補っているのが臨時収入である任意の寄付です。けれども現在、イシが日本の学校に在籍しているため情報の流出を配慮して、スタッフブログにパスワードをかけているので、サポーター以外でブログを見た方からの任意の寄付は望めない状況です。早急にホームページの改修をして、ブログ公開を会員

と一般に分けた形での再開を準備しています。会員の皆さまのアクセスを以前のようにスムーズにできないご不便をおかけして申し訳ありません。

ブログのパスワード：tibetno-mirai （ -を除いて入力してください）

今回、いちサポーターである私が初めてこの収支報告書を書くことになり、収支表の元となる、TCP の家計簿の内容を見て驚いたことがあります。現地では、日々の野菜や米の購入額、歯磨き粉や石鹸などの日用品の一つ一つに至るまで事細かに記入し、それを前ページの収支表 1 年分としてまとめています。そこには一切の無駄遣いもなく、ぎりぎりの支出をした結果が支出額として提出されているのです。この事実をサポーターのみなさまと共有したいという気持ちでいっぱいになりました。ちなみに、例えば 12 月 2 日に、米 1 kg を 75 ルピーで、350kg 購入しました。これは 2～2.5 ヶ月で完食します。

（一部抜粋）

例：12 月の支出

単位：ルピー/ネパール

月	日	項目	単価	個数	支払い金額	項目	備考
12		靴修理			200	その他	
		ピーナッツバター・塩・ソーセージ・黒コ			2,829	食費	
	2	チャオ面			480	食費	
		洗濯粉石鹸・石鹸・菓子			2,093	日用品・雑費	パタンジャリ
		菓子・ドーナツ			1,330	食費	
		遠足費			250	その他	デチェン
		米	75	350	26,250	食費	
		野菜			4,110	食費	

IMF の発表からも、今後も日本とは比較にならないスピードで経済発展を遂げるネパールでは、さらなる物価上昇、家賃の上昇が見込まれます。

IMF のウェブサイトより：

国際通貨基金（IMF）は、今年度（2019 年 7 月中旬～2020 年 7 月中旬）におけるネパールの経済成長率を 6% と予測し、「近年の経済成長は、政治の安定、電力供給、大震災からの復興により長期平均を上回っている」と語り、さらに「成長のペースは依然として“力強い”と考えられる」と語った。ネパールの経済は、2006/07 年度の成長率が 4.1% であったのに対し、2018/19 年度は 7.1% に達した。

近年の活動

- ・ 子供のための基金に応募・・・落選
- ・ 川口市共催のフェアトレードフェスタにサポーター有志で参加し、フエルト製品などの販売と広報活動を行う。売上金は約 5 万円。同様のイベントへは今年も参加予定です。ご参加、ご来場をお待ちしております。



TCP が今年から始めなければと考えていることは、

- ・ サポーター数の増加
- ・ 任意の寄付を得るための手段を講じる（クラウドファンディングなど）
- ・ 3 月に中学卒業の最年長の子供（カンド）の進路の決定

現状でも多くのご支援を頂いている状況ではありますが、みなさまにもアイデアやご意見、ご希望などを事務局にご連絡を頂ければ嬉しい限りです。

また以前、NPO 法人化の準備を進めることをメールでお伝えしました。その後事務局で検討したのですが、TCP 自体の独自性を生かすため、そして事務局のマンパワー不足のため、白紙に戻すことになりました。ご心配をおかけし申し訳ありませんでした。

皆さまもご存知のように TCP は、チベットの子供たちが明るい笑顔で誇りをもって生きていける未来を手に来るようにとの願いをこめて作られた団体です。たった 17 名の子供をたった 40 数名のサポーターと、任意の方のご寄付だけが支えています。小さな組織でこども達を、これからの 10 年、20 年先の未来へと、繋いでいかなければと考えています。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

2019 年の出来事

《2月》【ダワの事件】



2018 年当時のダワ

クンデ・ハウス（孤児院）の最年長者のダワ・ドルマが親族によってチベット人コミュニティに連れて行かれるという事件が発生しました。（3月10日、30日に事務局よりメールで報告）

その後ダワは、ネパール在住の親戚の家から9年生として地元の学校へ通学していて、来春は10年生になります。ダワとしては10年生が終わり次第 TCP へ戻りたいと希望している

ようです。ダワは隙を見ては TCP へ連絡を入れて近況など知らせてくれます。

優しくて笑顔が絶えない最年長のダワが、一日も早くまた TCP にその笑顔を見せてくれる日が訪れることを祈るばかりです。

同様にパサンも村の知人宅の納屋に1人で住み着き、政府の学校へ通っています。

学校へ通えている状況がわかったことはとても嬉しい知らせです。パサン

はそれまでの TCP の生活とはかけ離れた生活を過ごすことで初めて、TCP への感謝を実感しているようです。2人とも元気に学校へ通い、頑張っているようで

す。サポーターの皆さまにはたいへんご心配をおかけしました。今後も状況に変化があれば随時報告させていただきます。

【アムチの体調不良】

2月ころからアムチは胃腸が優れず、体調が悪化していきました。原因は諸魔にとりつかれた為で、多くのプジャや布施をして回復しました。診療所を閉めたことも多かったため、患者数が減りました。けれども11月にはすっかり回復し、現在の体調は良好です。減量してスマートで精悍になったアムチです。ロシアやアメリカへ製薬の輸出も増えました。ただし、これはTCPの利益にはならず、アムチの生活費となっています。

《4月》【事務局のスタッフ交代】

TCP開設の準備から始まり、10年以上TCPの事務局を支えてくれた石川さんと増田さんが事務局を離れることになりました。サポーターの皆さまの中にも、このお二人無くしてはTCPとの関係を持つことがなかった方もいらっしゃる。子供たちの成長を毎日のブログを通して伝えてれたこと、現地のメンバーを日本から支えてくれたことなど、語りつくせない10年分のすべてに心から感謝します。可愛い子供たちの笑顔に笑い、喜び、様々な事件に泣き、憤慨し

たり、心折れそうな日も多々あったと思います。10年間ほんとうにありがとうございました。一時的に2019年に外村さんが経理をバトンタッチして間を繋いでくださった後に、新しい事務局メンバーとして、その後、2019年から事務局に渡部英里、児玉小百合が着任させていただきます。別紙で「TCP新体制のお知らせ」をお送りします。ご一読いただければ幸いです。

【ナムギャルスクールへ5名が転校】



2019年度よりナムギャルスクールへ学年が下の5名が転校しました。理由は尼さんの勧めがあったことと、学費が2/3になることです。子供たちはチベット語ベースの授業

で大いに満足し、楽しい学校生活を送っています。帰宅後はチベット語だけでなく、ネパール語、英語、そして日本語まで自然と耳に入り、年長者が外国語の先生となっている素晴らしい環境ですから、まずは母国語としてのチベット語を学べる機会が増えたことは、喜ばしいと思います。

《7月》【国際ボランティア 鍼灸師協会】

日本から、国際ボランティア 鍼灸師協会のメンバー 20 人の鍼灸師さんたちが TCP を訪問されました。世界各地で無償の鍼灸による治療を行っているメンバーたちは、毎年ネパールでも活動をされています。TCP ではアムチが脈診講義を 2 時間行いました。みなさんとても熱心に講義を受けて、アムチを質問攻めにしたり、脈診とチベット医学の相違点を確認しました。アムチの脈診による診察とチベット薬による治療と、鍼灸による治療のコラボレーションで、辛い思いをされている方々を少しでも楽にすることができたら素晴らしいですね。ネパールにおける鍼灸師の方々のご活躍の様子は、下記のホームページでも見ることができます。

・国際ボランティア鍼灸師 <http://ivaa.jp/ourwork/>

《8月》【イシが日本へ留学】

イシが日本の中学 3 年生に編入しました。憧れていた日本の中学生になって頑張っ
て勉強をしているイシです。とはいえ、いきなり日本の中 3 レベルのすべての科目を日本語で勉強することは、頑張り屋さん



のイシにとってもハードルはかなり高かったはずです。 頑張った甲斐あって、
2月初旬に高校から合格の通知が届きました。イシ、おめでとう！

《9月》【LES WORLD のメンバーが TCP を訪問】



LES WORLD のメンバーと一緒に



9月、世界を旅するエンタテインメント集団、レ
ワールド (LES WORL) のメンバーが TCP を訪
問してくれました。子供たちは 10 日間、ミュ
ージカルを作るワークショップに参加、パフォ
ーマンスのための台本を練ったり、歌やダンス
の練習に励みました。何度ものテイクを繰り返し、

最後には素晴らしいパフォーマンスを作り上げることができました。その後、思い切り壁や顔、いたるところにペイントをして盛り上がりました。みんな大興奮で、得意そうなペマの表情からもどんなに楽しかったかが伝わるかと思えます。テーマは「Never Give Up」

Youtube でその時のパフォーマンスが観れます！ぜひご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=IDso1u-0YWo>

【大雨の影響で、土石流】

2019 年の雨季はひどい豪雨に見舞われました。9 月 1 日、土石流で建物北側の水場の壁が倒壊し、雨と土砂が建物の中にまで勢いよく建物の中にまで浸入しました。水タンクやパイプ、水をくみ上げる機械など一切が使用できなくなってしまいました。レワールドの皆さまから、急遽 60 ℓのミネラルウォーター50 個をご寄付頂く



ことでまず急場をしのぐことができました。倒壊した壁は3週間後に家主が修理してくれたので、元通りになり安心して暮らせるようになりました。

《11 月》【カラオケ大会】

TCP の子供たちが毎年活躍しているカラオケ大会。ここ何年か TCP メンバーでグループ部門に参加していましたが、今回は、個人部門に唯一、ヌモが参加しました。アイのストーリーを熱唱し、特別賞を受賞しました。「緊張のあまりステージでは足が震え、練習の成果は 100%は出せなかった」とヌモ。けれども出場者の中で一番年少のヌモの素敵な歌声は、会場の聴衆が静まり返って聞き入ってしまうほどでした。TCP の仲間もみんなで応援していたので、ヌモはみんなのスターでした。ヌモちゃん頑張ったね！

